

オン タイム 音time

野畑小学校 音楽室より
2021.11.22
No.8

学習の様子

◎3年生 チムチムチェリー(歌) リコーダーとなかよくなろう(シトラ・タンギング)

ようやく始まりました、リコーダーです。感染防止のためルールをしっかりと守った上でやっています(同方向を向いて吹く・膝の上につば受け用のハンカチを置くなど)。右手と左手が逆になってしまうのが3年生あるあるなので、「自由の女神」を合言葉に、右手が下、左手が上という持ち方を毎回確認しています。まだ2音だけですが、シ・ラの音でピアノに合わせて返事をしたり、シ・ラだけでできる曲(にじ色の風船)にチャレンジしたり、楽しくがんばっています。

◎4年生 もみじ(歌) ソラシの音でせんりつ作り(リコーダー)

昨年度、少ししかできなかったリコーダー。遅れは取り戻さないといけません、焦って進めてもいいことはない、去年やったことを思い出しながら、ゆっくり進めています。まずはソラシの音を思い出すところから。3つの音でせんりつを作って、リコーダーで吹いてみました。1年という年齢差は大きいもので、全然吹いていなかったにも関わらず、去年より上手に吹けています。歌は「もみじ」です。旋律の重なり合う面白さを感じながら歌っていきます。

◎5年生 花は咲く(歌) クラス合奏

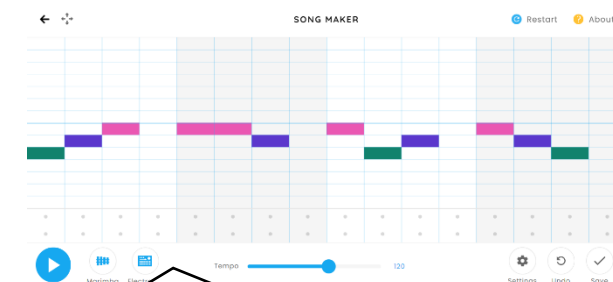
11月25日の音楽交流会に向けて、練習に熱が入ってきました。歌は「花は咲く」です。東日本大震災の復興支援のため制作された歌で、今の季節とは少し外れますが、コロナ禍の、何かと我慢をすることが多い現在、今はしんどくてもいつか報われる日がくる、必ず花は咲くよという思いを込めて歌っています。合奏は、全クラスゲーム音楽で統一しました。1組はゼルダの伝説、2組はポケットモンスター、3組はドラゴンクエスト、4組はファイナルファンタジーです。オリンピックの開会式で使われていた曲もあり、どれもおそらく一度は耳にしたことのある楽曲です。さすが高学年!という出来に仕上がっています。

◎6年生 地球星歌(歌) クラス合奏

12月9日の音楽交流会に向けて、こちらもがんばっています。これまで平和についてたくさん学び、考えてきた6年生。地球星歌という、平和への願いが込められた歌を歌います。二部合唱でハモるところが多く、今はソプラノとアルトを完全に分けた状態で練習しています。一方が歌の練習をしている間、もう一方は音楽室で楽器の個人練習をし、最後の15分ほどで全員で合奏練習をしています。さすが6年生で、個人練習はこちらの指導なしでも、タブレットを活用しながら自分たちでやっています。合奏の曲は、実行委員が考えたテーマを基に、各クラスで決めました。少しずつ仕上がっていています。完成が楽しみです!

ソラシの音でせんりつ作り (Chrome music Lab を使って)

4年生の授業の一コマです。Chrome music Lab というブラウザ上の音楽アプリで、ソラシの3音だけを使ってオリジナルの旋律を作りました。写真はリコーダーの復習も兼ねて、作った旋律をリコーダーで吹いているところです。挙手制で教室の大型テレビにそれぞれが作った旋律を投影し、友だちが作った旋律をみんなで演奏し合いました。作った旋律は、各自スクリーンで提出しました。



制作画面。これは、ソラシ シシラ シソラ
シラソ という旋律になっています。

W. D. H~わりと どうでもいい はなし~ 悲劇のジャズピアニストの話

寒くなってこの季節になると聴きたくなる「Nebulosa」という曲があります。冬の星空のような、どこか無機質な冷さを感じる美しいイントロが印象的な一曲です。Tenorio Jr というピアニストの「Emballo」というアルバムに入っているのですが、彼は生涯でこの一枚しかアルバムを残していません。

1976年、演奏旅行でアルゼンチンのブエノスアイレスを訪れていた Tenorio Jr は、滞在先のホテルから「タバコを買いに行く」とメモを残し外出し、そのまま戻ることはありませんでした。当時のアルゼンチンは、軍隊が政治を支配する軍事政権型の国家でした。今の日本は民主主義国家であり、自分たちの考えを集まって議論したり、作品にしたり、文章で表現したりすることは、人に迷惑をかけない限り自由です。それに対し、軍事政権下では、支配階級である軍と違う思想を持つ者は、暴力をもって抑圧、または排除されます。

Tenorio Jr は、軍事政権によって、政府に反乱する組織の一人だと勘違いされ、逮捕されたのでした。投獄された彼は軍によりひどい拷問を受け、最後は命を落としてしまいます。34歳という、あまりにも短い人生でした。

たった一枚のアルバムしか残さなかった Tenorio Jr ですが、古さを感じさせない洗練された楽曲たちは今も高い評価を受けており、特に「Nebulosa」は数々のアーティストにカバーされ、サンプリング元として使われています。もし生きていれば、これまでにどれだけ素晴らしい作品を生み出してくれたのか。

少し暗い話になってしまいましたが、言いたいことが言えて、それにより自由を奪われることなく、命を脅かされることがなく、というのは、日本が平和だからです。音楽を始め、芸術活動というのは自己表現の一つです。自由に表現活動を楽しめる平和な社会であってほしいと思います。